



M副長の出身地本場鹿児島郷土料理紹介

からいもんねったぼ

からいも(サツマイモ)の練ったぼた餅のこと



材料(10個分)
 さつまいも600g, 餅400g, きな粉50g, 砂糖50g, 塩少々

作り方

1. さつまいもは皮をむき、乱切りにして、あく抜きした後、約15分蒸す。
2. 1に餅をのせて、柔らかくなるまでさらに蒸す。
3. 2をすり鉢に移し、熱いうちにすりこぎで突く。
4. きな粉に砂糖、塩を入れ混ぜ合わせる。
5. 適当な大きさに丸めて、4をまぶす。

ひとくちメモ
 小豆のあんをつけても良いです。
 きな粉やあんを付けていないものは、冷めたら網焼きにして、しょうゆをつけてもおいしいです。
 餅の量は、さつまいもの1/2量から同量までがよいです。
 残り餅を使わずに、餅米とさつまいもを一緒に炊いて練り上げる方法もあります。

*M副長は、秋になると毎日のおやつが、蒸かしイモや、ねったぼだったので、今では見たくもない。クリ・スイカも好んで食べたくない。

外
M
副
長
新
聞

2008.11.4
 第5号

私は
 チーム・マイナス6%です

スカウト用語 「武器」

ボーイ隊長が、食事の際に良く「武器を持って！」と言っているのを聞いたことがあると思いますが、「武器」とは、ボーイスカウト用語で、箸・スプーン・ナイフなどのことを言うのである。たぶん、食べ物を刺したり、切ったりすることから、その名が付いたと思われる。また、ロシア語のビューキ(フォーク)からきたという説もある。では、マグマップは、盾と呼んだらどうだろうか？ボーイ隊長曰く、集会や、県キャンポリー・ジャンボリーなど、他団が多く集まる際は、「武器と盾」は常に身に付けていた方が良さそうだ。他団と戦うために用いるのではなく、テントサイトにお邪魔し、ちゃっかりと、飲み物や、料理をご相伴に与かるためであるようだ。右のセパレート(分割)タイプの、ナイフはオススメである。ダイソーで300円位(ケースなし)だったと思う。マグカップのオススメは、「セラカップ」このカップが一つあると、飲み物から取り分け皿、はてはもらい物まで便利である。これは火にかけられるので、コーヒーやラーメンとかが作れる。でも、金額は2,000円前後位で、ちと高い。



旗印(案)

Yaken
 Society for the Study of Outdoor Cooking

野 外 料 理 研 究 会

新兵器の導入
 今年、「里美かかし祭り」の賞金を原資としてオーダーしたダッチオープンセット。「安物買いの銭失い」との噂あり。



キャプテンスタッグ(CAPTAIN STAG)ダッチオープンビギナーセット

Y副長こと「ゆふ將軍閣下」(おーおー! ついに閣下が付いたぞー!)におかれましては、此の程、キャンプ料理研究会なるものを、御画策致されました。趣旨は、月に一回しか連休のない將軍様が、デイキャンプにおいて料理の研究を行われるようです。現在の賛同者は、物好きのボーイ隊長(本人承認事項)と、これまた同じく物好きのM副長である。現段階では、研究会の基本活動方針もなく、將軍様の、昼飯の御付き合いはないかとの状況です。そこで、「野外料理研究会」とする。

一名を「野外料理研究会」とする。

二、魅力的なメニュー

牛久第四團関係者の食欲を刺激するを基盤とした累的なさまざまな調理法であり、それはキャンプ時に役に立つ技能やスカウト募集の取り組みを含み(付近で遊んでる子供をエサで釣る)、なおかつ自然とふれあえる屋外での食事です。

三、自発的なもの

すべての参加希望者は自分の意志により参加します。

四、非政治的な組織

原則的に、地域・社会・国などに建設的な貢献を積極的に行うことは奨励されませんが、食材及び飲料などの差し入れは、喜んで受け取ります。

野 外 料 理 研 究 会 発 足 か ?